

別紙1

国内資金の流れマクロイメージ(2008年9月末:日銀資金循環統計より)

単位:兆円

国内銀行等
資産

	金額	比率
貸出金	657	45%
国債・財投債	240	17%
現預金	164	11%
地方債・政府証券	98	7%
株式・出資金	52	4%
海外証券	51	4%
社債+金融債	44	3%
デリバティブ	27	2%
その他	115	8%
合計	1,448	100%

負債

	金額	比率
現預金	1,127	78%
借入	163	11%
株式・出資金	78	5%
社債+金融債	33	2%
		0%
		0%
		0%
その他	47	3%
合計	1,448	100%

投資信託
資産

	金額	比率
海外証券	44	40%
株式・出資金	17	16%
貸出金	11	10%
国債・財投債	10	9%
CP	3	3%
社債+金融債	2	1%
地方債・政府証券	0	0%
現預金	1	1%
その他	21	19%
合計	109	100%

負債

	金額	比率
投資信託受益権	99	91%
		0%
		0%
		0%
		0%
		0%
		0%
その他	9	9%
合計	109	100%

保険
資産

	金額	比率
国債・財投債	131	35%
貸出金	65	17%
海外証券	46	12%
株式・出資金	31	8%
地方債・政府証券	23	6%
社債+金融債	18	5%
現預金	6	1%
		0%
その他	61	16%
合計	380	100%

負債

	金額	比率
保険準備金	224	59%
未払金	34	9%
株式・出資金	18	5%
ローン	9	2%
		0%
		0%
その他	96	25%
合計	380	100%

年金
資産

	金額	比率
国債・財投債	106	36%
海外証券	55	19%
株式・出資金	36	12%
地方債・政府証券	17	6%
財政融資資金預託金	19	6%
社債+金融債	19	6%
貸出し	19	6%
現預金	10	3%
投資信託	7	2%
その他	11	4%
合計	297	100%

負債

	金額	比率
年金準備金	100	34%
		0%
		0%
		0%
		0%
		0%
		0%
その他	297	100%
合計	297	100%

現預金 1,240兆円

ローン 1,436兆円

国債・財投債 683兆円

政府短期証券
地方債 246兆円
政府関係機関債

金融債 22兆円

事業債 67兆円

CP 21兆円

株式・出資金 694兆円

海外証券 358兆円

・BIS規制や預金者保護の観点からは、ハイリスクな商品、融資は困難な状況。
・リーマンショックもあり、銀行の投資行動を変えるのも困難。

個人金融資産
資産

	金額	比率
現預金	779	53%
年金・保険	402	27%
株式・出資金	118	8%
投資信託	63	4%
国債・財投債	36	2%
海外証券	14	1%
その他	56	4%
合計	1,467	100%

負債

	金額	比率
ローン	320	22%
		0%
		0%
		0%
		0%
		0%
その他	1,147	78%
合計	1,467	100%

・歴史的経緯(貯蓄の奨励)、投資教育制度の遅れもあり、投資先のメインは現預金。
・特に、高齢者の資産が多く、リスク許容度が低い。
⇒株式等のリスク資産への投資難しい。
・また、金融技術の発達により、複雑な金融商品も増加。
個人レベルでの投資は困難な状況に。

国内資産の有効活用の視点

・投資信託、保険、年金といった、機関投資家を通じた投資のレベルアップ、活用が重要。
(市場型間接金融の育成、アセットマネジメントビジネスの育成)
・プロの機関投資家がレベルアップすることで、企業サイドは多様な資金調達が可能に。

・年金資産運用の改革
⇒国内債券、国内株式、外国債券、外国株式といった現状のアセットクラスの区分で良いか(多様な投資手法が必要)
⇒国内企業の成長を取り込むような運用を拡大すべきではないか。
(国内企業も年金も利益を享受する環境、仕組みづくり)
(企業の資金調達ニーズに合致した運用)
⇒ベンチマークの再考

・株式市場の整備
・社債市場の整備
⇒決済制度(資金清算機能:特に債務引受機能)の整備(⇒最低限のインフラ)
⇒税制の整備(利子の源泉徴収税免除が必要:国債、地方債はすでに免除)

・海外市場とイコールフットリングになっているかチェック必要。

資金の流れの多様化(株式・社債)の必要性を再認識する必要がある

・国債、地方債といった、公的セクターに多くの資金が流入している。
・民間企業への資金流入は主として銀行を通じて行われている。(ローンが主)
・資本市場(直接市場)による国内民間企業への資金供給は依然として規模少ない。
・一方、投資先を求め、海外証券には358兆円もの資金が流出している。